

令和5年度 法人本部事業報告

1. 総括

令和2年の春から国内に広まった新型コロナウイルス感染症は、昨年5月、感染症5類相当に位置づけられ、インフルエンザなどと同じ扱いになった。スポーツ観戦やコンサートなどの入場制限もなくなり、街中では、マスクを外す人も徐々に多くなってきている。日常生活がコロナ禍前に戻りつつあるが、コロナ禍で受けた影響は思った以上に大きく、福祉の現場でも減収減算、人手不足等の課題は大きくのしかかったままの1年であった。

育成会活動は、各委員会や懇談会など、集まっての行事を再開しているが、コロナ禍でオンラインでの情報交換が加速化し、会話よりもSNSなどを好んで使う方も多くなって、顔を合わせて話すことを大事にしてきた育成会活動への若い方々の関心が減ってきているのを強く感じている。

そこで、これまでの育成会活動の在り方を見直すため、評議員と各委員会の代表が集まって「育成会活動活性化委員会」を立ち上げて話し合いを行った。その結果、学校部、成人部という所属部会を作らず、「委員会」という名称をなくして、全員が参加できる研修活動、広報活動など、「活動」という名称に変更。「先輩教えて!」「ちょっと聞いてよ!!」は全会員を対象にしたおしゃべりの場「育成会ほっとピア」として再スタートすることとなった。

事業体においては、新型コロナウイルス感染症の影響が長引いたことによりしょうぶの里を除く全事業所において赤字となり、このままでは事業所及び育成会運営に深刻な影響が避けられない事態が想定されたため、やむなく12月賞与の月数縮減を理事会にお願いし、職員にも説明を行った。

同業の他社会福祉法人も軒並み赤字となっているが、小規模な育成会への打撃は非常に大きく、法人運営の厳しさを痛感した1年であった。

各事業所の事業報告は個別に参照いただきたい。

2. 令和5年度の主な事業の報告

(1) 意見交換会

○ 熊本市障がい福祉課との意見交換会（令和5年2月2日開催）

（内容）・障害者基礎年金について、療育手帳について

- ・高校卒業後の夕方の支援について
- ・(精神科通院)自立支援医療費と訪問看護費用の立て替え払いについて
- ・グループホームについて
- ・障がい者への理解啓発の推進について
- ・高齢化対策について
- ・その他・・・「市長とドンドン語ろう!」について

○熊本市教育委員会との意見交換会（令和5年1月31日開催）

（内容）・特別支援教育、インクルーシブ教育システムについて

- ・第2次熊本市特別支援教育推進計画（～R6年度）の推進・進捗状況について
- ・「副学籍」、「支援籍」の創設について
- ・教員の専門性の向上
- ・教員不足と働き方改革、負担軽減について
- ・総合的な学習所時間などでボッチャの経験を
- ・その他（障害に関する理解啓発の推進）

(2) 育成会への理解と啓発のための活動

○ 知的障がい・発達障がいを疑似体験するキャラバン隊の出前講座の開催（8カ所）

- ・豊田小学校（7/10 教職員向け）
- ・一新小学校（8/22 〃）
- ・帯山中学校（8/24 〃）
- ・長嶺小学校（9/4～6 4年生向け）
- ・警察学校（10/5 学生向け）
- ・東稜高校（10/13 ボランティア部）
- ・熊本農業高校（11/29 生徒向け）
- ・熊本県立大学（1/24 学生向け）

○ 知的障がい発達障がいのある子どもの卒業後、将来についての出前講座の開催
（6カ所）

- ・池上小学校（4/28 教職員向け）
- ・楠中学校（7/6 保護者・教職員向け）
- ・はばたき高等支援学校（7/10 保護者向け）
- ・特別支援教育研究会・中央（8/10 教職員向け）
- ・一新小学校（8/22 教職員向け）
- ・市特別支援教育研究会北ブロック（11/22 教職員向け）

○ 育成会活動についての説明

- ・熊本大学特別支援教育特別専攻科（6/20 学生向け）
- ・特別支援教育担当教員研修会（8/2 教職員向け）

(3) 研修会等の実施

○運動体・・・「親なきあと勉強会」（成年後見制度と家族信託について）

（2/20、27 県弁護士会館）

○事業所体・・・育成会職員 階層別研修会（10/28、11/11、12/2）

育成会職員全体研修会（11/25）（しょうぶの里）

3. 行政及び関係団体・機関への委員等の推薦・派遣

- ・(熊本市) 熊本市社会福祉審議会委員 … 西会長
- ・(熊本市) 熊本市障害者施策推進協議会委員 … 堅島副会長
- ・(熊本市) 熊本市障害者自立支援協議会委員 … 西会長
- ・(熊本市) 熊本市障がい者差別解消支援地域協議会委員 … 西会長
- ・(熊本市) 熊本市障がい者虐待防止連絡会議 … 西会長
- ・(熊本市) 教育委員会 特別支援教育推進協議会委員 … 西会長
- ・(熊本市) 教育委員会 特別支援教育教科書選定委員 … 堅島副会長
- ・(熊本市) 障害者スポーツ大会運営委員 … 高橋副会長
- ・(熊本市社会福祉協議会) 評議員 … 若松評議員
- ・(熊本市社会福祉事業団) 理事 … 高橋副会長
評議員 … 山本評議員
- ・(KDF熊本障害フォーラム) 理事 … 西会長
- ・(熊本市発達障害者支援センターみなわ) 連絡会委員 … 西会長 中村評議員
- ・(アールブリュットパートナーズ熊本) コーディネーター… 西会長
- ・(熊本県手をつなぐ育成会) 会 長 … 西会長 (6月就任)
理 事 … 高橋副会長
評議員 … 坂本評議員
- ・(全国手をつなぐ育成会連合会) 副会長 … 西会長

4. 各種育成会大会

- (1) 定期大会 8月27日(日) 10時～16時30分
(市民会館シアーズホーム夢ホール)
(参加者) 市民会館 (156) 名・YouTube 視聴アクセス (257) 名
(内 容) 第一部: 表彰・中長期プラン策定報告・中央情勢報告(全育連より)
第二部: シンポジウム「これまでとこれから ～手をつないで生きる～」
- (2) 県大会天草大会 7月29日(土) (天草市民センター)
- (3) 九州大会福岡市大会 10月8日(日) (福岡国際会議場)

5. 各委員会活動について

育成会発足以来、長年にわたって会員同士が集まって活動する委員会は、その時々
の会員の考え方、構成メンバーの変化によって少しずつ形を変えてきた。

年号が令和に代わり、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあって、時代の変化に
合わせた態勢を考えてはどうかという声が上がったのを機に、昨年9月から、旧委員会の
委員長、副委員長、評議員も交えて「育成会活性化委員会」を立ち上げて育成会活動の
見直しを行った。

結果として、年度内は、暫定委員会として3月末まで活動をし、新年度から「委員会」
の名称を「会員活動」に変更し、「広報活動」「研修活動」「育成会ほっとピア」「くまく
ま隊」本人活動「つなごう会」に変更、令和6年度から正式にスタートすることとした。

(1) 研修・活動委員会

○日中サービス支援型グループホーム見学会②（1／16）

○親亡き後に備えるための成年後見制度と家族信託についての勉強会

（2／20、27）

(2) 広報委員会

○ 広報紙「くまもと手をつなぐ」の発行

・134号（7月発行）… 内容)新職員紹介 ほか

・135号（12月発行）… 内容) 定期大会 ほか

・136号（3月発行）… 内容) はたち・卒業のお祝い

「育成会ほっとピア」での先輩会員の話 ほか

(3) 相談委員会

○ 毎月開催の「(旧)ちょっと聞いてよ！」に参加、啓発キャラバン隊「くまぐま隊」として、市内各地で展開。

(4) 本人部委員会「つなごう会」(月別実施内容)

4月 9日 年度はじまりの会

(希望荘 参加33名)

5月21日 路面電車の旅

(熊本駅～水前寺公園 参加29名)

6月18日 ボウリング大会

(大劇ビル スポーツ熊本 参加29名)

7月16日 私の発表

(希望荘 参加25名)

8月27日 育成会定期大会参加 (熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール)

(参加18名)

9月17日 ペタンク大会

(希望荘 参加34名)

10月15日 パークゴルフ

(扇田ふれあい広場 参加42名)

11月19日 日帰り旅行

(長崎・雲仙旅行 参加31名)

12月17日 忘年会

(神園山荘 参加39名)

1月28日 アールブリュット展覧会見学 (熊本県立美術館本館 参加25名)

2月18日 調理実習 (熊大附属特別支援学校 調理室 参加43名)

3月17日 年度おわりの会 (熊本市健康センター新町分室 参加33名)

(5) その他

① 理事会 (5/30、6/16、11/16、2/19、3/14)

② 評議員会 (6/16、11/22、2/26、3/28)

③ 法人運営会議 (月1回)

④ 育成会虐待防止・身体拘束適正化委員会 (6/19)

⑤ しょうぶの里施設運営委員会 (3/21)